



ペーパークラフトの基本の組み立てかた

じょうず つく
と上手に作るコツ



道具や材料の準備



紙：ある程度厚みのある用紙（0.22mm程度がおすすめです）

はさみ：使い慣れたものを使いましょう。

カッター：カッターを使うと、はさみでうまく切れない細かい部分をきれいに切ることができます。

※必ず大人の方と一緒に使いましょう。怪我をしないよう十分注意してください。

のり：広い面はスティックのり、細かい部分は木工用ボンドなどの接着剤がおすすめです。

すぐにはがれてしまわないように接着力が強いものを選びましょう。

定規：長い切り取り線や、折りスジをつけるときに便利です。

鉛筆：切ったパーツの裏側にパーツ番号を書いておきましょう。

先の尖ったもの：使用済みのボールペンなど。折りスジをつけるときに使います。

鋭利すぎると紙を切ってしまうので気をつけましょう。

つまようじ：つまようじは、細かいパーツにのりをつける時にとても役に立ちます。

ピンセット：細かいパーツを折り曲げたり、貼り合わせたりするときに使います。



1 印刷をしましょう

家庭用のインクジェットプリンターで印刷しましょう。「写真」印刷と同じ設定にするときれいに印刷できます。

※設定の方法は各社プリンターの説明書をご覧ください

2

お 折りスジをつけましょう

印刷したパートの折り線に、使用済みのボールペンなどで、折りスジをつけましょう。
折りスジをつけておくと組み立てる時にグンと作りやすくなります。



4

お 折りや丸みをつけましょう

山折り線と谷折り線の違いに注意して、折り線を折り曲げます。

パートによっては、紙を丸める部分があります。広い部分を丸めるときは、机の角などに押し当ててしごくと丸みができます。

小さな部分はペンや竹串などを使ってみましょう。



3

き パートを切りましょう

似ているパートが多いので、切る前にパートの裏側にパート番号を書いておきましょう。
長い切り取り線は、定規を当ててカッターで切ると、きれいに切れることができます。細かい部分は、はさみ、カッターなど形に合わせて使いやすい道具で切りましょう。



5

は 貼り合わせましょう

組立説明書をよく見て手順通りに組み立てれば迷いません。あせらず順番通りに組み立てましょう。

小さい「のりしろ」はつまようじでのりをつけると作りやすいです。



完成度 UP のコツ

切ったパートの断面には紙の白い色が残ります。

パートの色と同じようなペン（マーカーなど）で塗っておくと

とてもきれいに仕上がります。

組み立てた後にも気になる部分があれば塗ってみましょう。



ペーパークラフトはたくさん作ると、どんどん上手になっていきます。
最初は「難しいな」と感じるものもありますが、諦めずに組み立てを楽しんでみてください。
それでは、ペーパークラフトで素敵なお時間を！